

消防団に学生の力を！学生消防隊「MATOY」を創設

～学生消防隊第1号に、大阪青山大学女子ソフトボール部員を任命します～

平成29年(2017年)12月12日(火)

箕面市は、消防団のPR活動や火災予防の啓発活動を行うため、学生消防隊「MATOY (Minoh fire Aid Team Of Youth)」を、平成29年12月20日(水)、創設します。同時に、学生消防隊第1号として、大阪青山大学女子ソフトボール部員22人を任命します。

学生消防隊「MATOY」は、消防出初式や全市一斉総合防災訓練などの行事に参加するほか、大規模災害時には、消防団員と連携して、避難所で被災者への支援活動も行います。条例に基づく学生消防隊の創設は、大阪府内初となり、隊員には、出務に対して一定の報酬が支給されるとともに、活動中の災害補償も行われます。

1. 消防団の現状と学生消防隊「MATOY」の創設について

箕面市は、消防団のPR活動や火災予防の啓発活動を行うため、学生消防隊「MATOY (Minoh fire Aid Team Of Youth)」を、平成29年12月20日(水)、創設します。同時に、学生消防隊第1号として、大阪青山大学女子ソフトボール部員22人を任命します。

現在、本市では約600人の市民が消防団員として、普段はそれぞれの仕事を持ちながら、火災時や災害時には昼夜を問わず現場に駆けつけ、消火活動などを行っています。これら消防団活動の各種行事でのPRや、火災予防の街頭啓発活動などを行うため、学生消防隊「MATOY」を創設するものです。



2. 学生消防隊員の身分と活動内容について

条例に基づく学生消防隊の創設は、大阪府内初となり、隊員は、地方公務員法に規定する特別職非常勤職員として、出務に対して一定の報酬が支給されるとともに、活動中の災害補償も行われます。身分の位置づけや報酬支給を条例で定める一方で、活動を休日中心にするなどして、学業やクラブ活動等に支障が出ないようにしています。

主な活動内容は、消防団のPR活動や火災予防の啓発活動で、大規模災害時には、消防団員と連携して、避難所で被災者への支援活動も行います。なお、消防団活動を実施した大学生に対して、活動記録証明を発行するなどの就職活動支援も検討しています。

【具体的な活動内容】

- ①消防出初式や全市一斉総合防災訓練などの行事への参加
- ②救命講習、消防団訓練への参加
- ③大学キャンパスでの防火・防災訓練への参加
- ④火災予防などを呼びかける街頭啓発活動
- ⑤大規模災害時における消防団員の後方支援

3. 学生消防隊第1号と当面のスケジュール

学生消防隊第1号には、ボランティア活動などにも積極的に取り組む、大阪青山大学女子ソフトボール部員22人を任命します。大阪青山大学女子ソフトボール部は、全国レベルの大会で活躍する強豪でありながら、これまで、熊本地震の被災地での支援活動や、駅周辺の清掃活動といったボランティア活動に積極的に取り組んでいます。

当面のスケジュールとしては、12月20日(水)に、大阪青山大学で行われる学生消防隊「MATOY」の任命式に出席します。また、平成30年1月3日(水)には、学生消防隊員の初めての活動として、箕面市立西小学校で開催する消防出初式に参加する予定です。

お問い合わせ先
消防本部消防総務室
TEL 072-724-9992(直通)